



【会派 NEWS】

2019(令和元)年 9 月 12 日号 週刊 Vol.29

ご意見ご要望はお気軽に

〒184-0012 小金井市中町3-26-15-301

TEL 090-3345-6929

FAX 042-381-5074

watanabedaizou@gmail.com

保育所待機児童発生率 **ワースト 2 位に転落**

市長公約「子育て環境 日本一」はどこへ

9 月 10 日の本会議に、私が市長側に作成を求めた資料が配布されました。表題は「多摩 26 市における過去 5 年間の待機児童の状況について」。

それによると、稲葉前市長の任期最終年度(平成 27 年度)の多摩 26 市の順位を見ると、待機児童発生率の低い市(ベスト 5)と高い市(ワースト 5)は以下の通りでした。

稲葉前市長の任期最終年度(平成 27 年度) における保育所待機児童発生率

1 位	0.00%	稲城市
1 位	0.00%	羽村市
3 位	0.09%	東大和市
4 位	0.25%	福生市
5 位	0.30%	武蔵村山市
5 位	0.30%	あきる野市

22 位 2.54 調布市

23 位 2.55 府中市

24 位 2.85% 小金井市

25 位 2.96% 国立市

26 位 4.66% 狛江市

平成 27 年 12 月に、稲葉前市長が引退し、「子育て環境 日本一」を選挙公約した西岡現市長が初当選しました。以来、約 4 年が経過しましたが、西岡現市長の任期最終年度(令和元年度)の多摩 26 市の順位を見ると、待機児童発生率の低い市(ベスト 5)と高い市(ワースト 5)は以下の通りでした。

西岡現市長の任期最終年度(令和元年度) における保育所待機児童発生率

1 位	0.00%	福生市
2 位	0.08%	青梅市
3 位	0.11%	八王子市
4 位	0.22%	昭島市
5 位	0.25%	羽村市

22 位 1.41% 東村山市

23 位 1.48% 調布市

24 位 1.63% 狛江市

25 位 1.77% 小金井市

26 位 2.04% 国分寺市

稲葉前市長の在任中の待機児童対策の遅れも非常に問題が多かったのですが、選挙公約で「子育て環境 日本一」などと大風呂敷を広げながら、多摩地域での順位すら悪化させてしまった西岡現市政は、まさに「看板に偽りあり」と言わざるをえません。「日本一」になるには、当然「多摩で一番」になる必要がありますが、その道筋すら示せていません。

現在開会中の 9 月定例議会では、多くの会派から、西岡市長の選挙公約の在り方について、厳しい意見が相次いでいます。つまり、かなり多くの公約が「言いつ放し」になっており、中には、「人件費削減」と公約しながら人件費総額を大きく増やしてしまったような露骨な「公約違反」もあるのです。

風呂敷は環境にいいので広めるべきですが、公約における「大風呂敷」文化は良くありません。

胃がんリスク検査の実施を

現在開会中の 9 月定例議会に「胃がんリスク検査実施状況」という資料が配布されました。それによると、小金井市及び近隣市における実施状況は、以下の通りでした。

市名	実施の有無	対象者	自己負担額
小金井市	未実施	-	-
武蔵野市	実施	40～75 歳(5 歳ごと)	500 円
三鷹市	実施	40～70 歳(5 歳ごと)	500 円
府中市	未実施	-	-
調布市	実施	40～49 歳(除菌歴のない者)	0 円
国分寺市	未実施	-	-
小平市	未実施	-	-
西東京市	実施	40～74 の偶数年齢	0 円

0 上記 8 市でもすでに 4 市が実施し、多摩 26 市においてもすでに半数の 13 市が実施しています。市民の健康・生命に関わる検査でもあり、小金井市においてもすみやかな実施が求められます。

前立腺がん検査の実施を

現在開会中の 9 月定例議会に「前立腺がん検査実施状況調べ」という資料が配布されました。それによると、小金井市及び近隣市における実施状況は、以下の通りでした。

市名	実施	対象者	自己負担額
小金井市	未実施	-	-
武蔵野市	未実施	-	-
三鷹市	実施	50～70 歳男性(5 歳ごと)	500 円
府中市	実施	50～70 歳男性(5 歳ごと)	1000 円
調布市	実施	50～70 歳男性	1000 円
国分寺市	未実施	-	-
小平市	実施	50～74 歳男性	1000 円
西東京市	実施	50～74 歳男性(偶数年齢)	500 円

上記 8 市でもすでに 5 市が実施し、多摩 26 市においてもすでに過半数の 14 市が実施しています。市民の健康・生命に関わる検査でもあり、小金井市においてもすみやかな実施が求められます。

議員定数 2 減条例案 ふたたび継続審査に

9 月 11 日、議会運営委員会は、「情報公開こがねい」「自民党信頼」「公明党」が提出した小金井市議会議員定数の 2 減条例案を審査しました。結果として採決に至らず、ふたたび継続審査となりました。

東京都、大阪府、神奈川県の人口 11～13 万人の市では、小金井市議会の議員定数が一番多い状態です。早期の可決が望まれます。

ご案内 秋のバーベキュー

有志主催でバーベキューを開催いたします。お時間がございましたら、お気軽にご参加ください(政治イベントではありません)。

◎日時 10 月 14 日(月祝)12 時から 16 時
⇒雨天の場合は中止となります。

◎場所 栗山公園バーベキュー場(小金井市中町 2-21)(JR 中央線東小金井駅下車歩 5 分)

◎参加費 男性 3000 円 女性 2500 円
⇒未成年の方、家族参加の方は減額もあります。

◎お申込み 前日夜までに、渡辺大三(表面記載の連絡先)までお申し込みください。

脱ムダで市政を変える！

渡辺大三 プロフィール

1966 年 5 月 2 日、岩手県水沢市(現:奥州市)生まれ。秋田県横手市、宮城県仙台市、山形県山形市を経て、9 歳から小金井市在住。小金井市立本町小学校、小金井市立小金井第一中学校、東京都立小金井北高等学校、中央大学法学部卒業。株式会社河北新報社(仙台市)で新聞記者。衆議院議員秘書を経て、1993 年、小金井市議選に 26 歳で初当選。以降 7 期連続当選(直近 4 期は無所属で立候補し、当選)。「脱ムダ改革」を掲げ、高額人件費問題など小金井市政のムダ遣いや不正、癒着、天下りを厳しくチェック。

現在＝小金井の地域政党「情報公開こがねい」共同代表。東京の地域政党「自由を守る会」(代表＝上田令子都議会議員)幹事長。小金井市商工会参与。貫井北町商工振興会事務局長。中町親愛会相談役。中央大学学生会小金井支部副支部長。小金井北高等学校同窓会幹事長。
公式サイト www.daizou.org